



コンテスト協賛企画 「SDGs For School コンテスト ～持続可能な社会の創り手を育てる～」 (仮題)

協賛の
ご提案

想定広告主
キーワード

SDGsに注力している教育関連企業など

■ 企画趣旨

2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」。その中で掲げられた30年までに達成すべき世界共通の目標が、SDGs（持続可能な開発目標）です。環境、人権、ジェンダーなど幅広い社会課題に関する、17の目標と169のターゲットが設定されています。世界中で政府・自治体や企業、NPO、教育機関などがSDGsの達成に向けた活動を本格化させています。学校現場では、去年の小学校を皮切りにスタートしている新学習指導要領の前文でも「持続可能な社会の創り手の育成」が明記されており、各教科でSDGsに関する内容が盛り込まれています。ESDの推進拠点となるユネスコスクールの加盟校も年々増加しています。

SDGsはこれからの未来のために、教育に欠かせないテーマです。そこで、SDGsを自分事として考え、身近なところから学びを深めるコンテスト企画「SDGs For School コンテスト～持続可能な社会の創り手を育てる～」を開催します。

■ 内容

「誰でもできるSDGsアクション」をテーマにそれぞれ、「写真部門」「動画部門」の2部門でご応募いただけます。

「写真部門」：写真1枚でSDGsアクションを表現。添付にて写真がSDGsのどういった部分に貢献しているかを解説した文面をお送りください。 ※児童・生徒・学生のみ

「動画部門」：学校や家で実践しているSDGsアクションを動画で3分以内にまとめてください。

例：SDGsの中で「すぐに実践できるSDGsアクション」をテーマにパワーポイントで授業する動画

■ コンテスト参加対象者

教員・教育従事者（塾講師含む）・児童・生徒・学生

協賛パッケージ：ベーシックプラン 500万円

★2社限定

【基本協賛パッケージ】

- ①タイアップ広告の作成
- ②貴社に関連する賞を設置

③タイアップ広告の作成に含まれる内容

- a. 編集記事風体裁広告または動画広告（10,000PV）
- b. Facebookブースト5万円分
- c. 教育総合展（EDIX）にて配布する冊子にタイアップ記事を転載

a.

実施イメージ



概要

掲載文章	A4誌面2～3ページ相当 文字数2,000字～2,500字程度 写真・グラフ2点程度（※取材撮影有） コンテンツ内容に応じて誘導枠も弊社で作成。
誘導	東洋経済education×ICT トップページならびに各編集記事下 東洋経済オンライン内ターゲティング誘導 （業種：教育・自治体）
掲載期間	東洋経済education×ICT：8週間 東洋経済オンライン内ターゲティング誘導：4週間 （※掲載終了後、1年アーカイブ）
クレジット表記	タイトル周りに広告主様名および「制作・東洋経済ブランドスタジオ」と「AD」のクレジットが入ります。
お問い合わせ先	記事下はお問い合わせ先をいれます。 他、ご希望に応じてリンク設定も可能です。

c.



協賛パッケージ：プレミアムプラン 800万円

★2社限定

【基本協賛パッケージ】

- ①タイアップ広告の作成
- ②貴社に関連する賞を設置
- ③受賞内容について講評・協賛講演の記事
- ④授賞式の際の講演権
- ⑤告知の際に賞の名前を明記

③タイアップ広告の作成に含まれる内容

- a. 編集記事風体裁広告または動画広告（保証PV：10,000PV）
- b. Facebookブースト5万円分
- c. 教育総合展（EDIX）にて配布する冊子にタイアップ記事を転載

a.



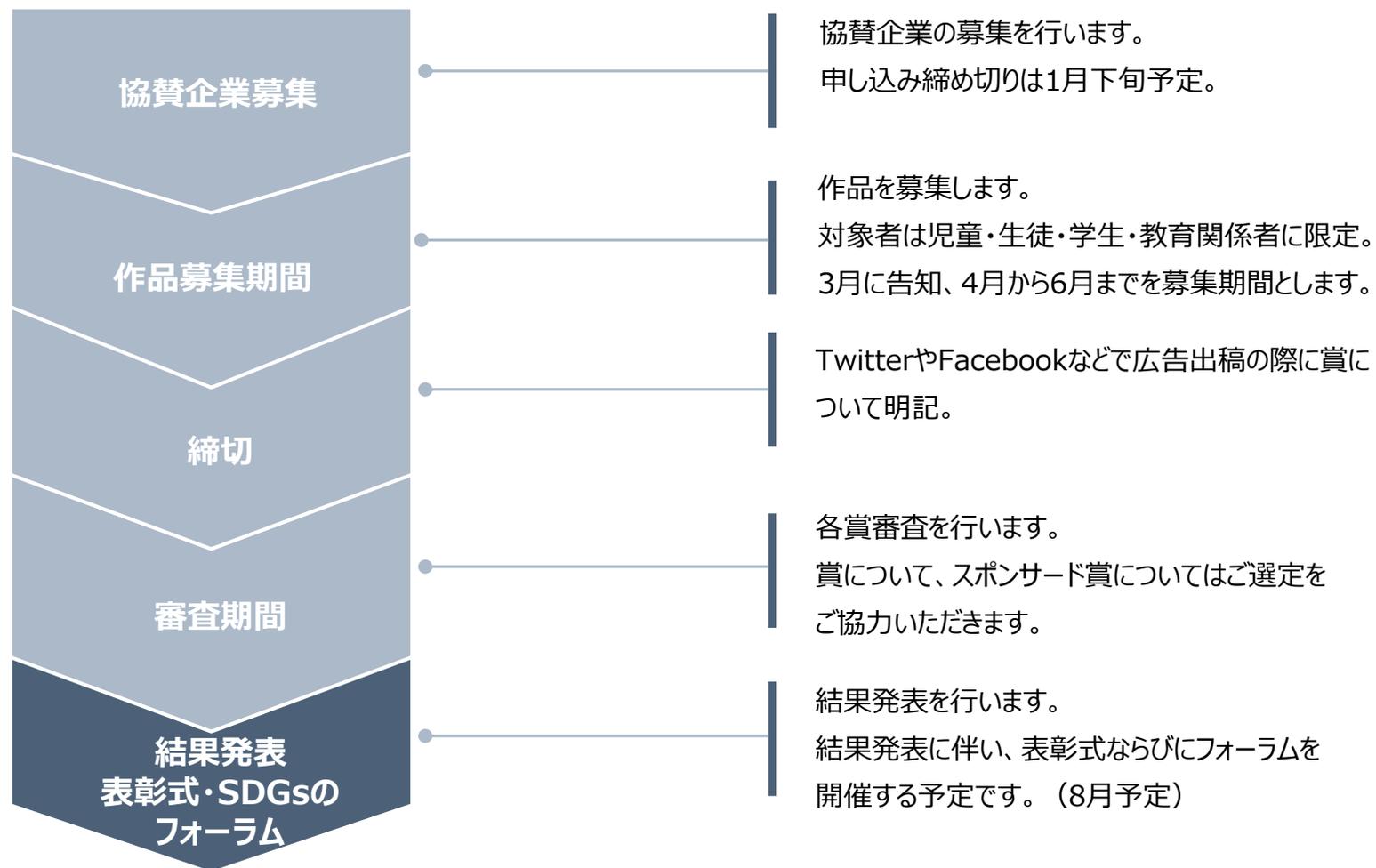
概要

掲載文章	A4誌面 2～3ページ相当 文字数2,000字～2,500字程度 写真・グラフ2点程度（※取材撮影有） コンテンツ内容に応じて誘導枠も弊社で作成。
誘導	東洋経済education×ICT トップページならびに各編集記事下
掲載期間	東洋経済education×ICT：8週間 東洋経済オンライン内ターゲティング誘導：4週間 （※掲載終了後、1年アーカイブ）
クレジット表記	タイトル周りに広告主様名および「制作・東洋経済プラン ドスタジオ」と「AD」のクレジットが入ります。
お問い合わせ先	記事下はお問い合わせ先をいれます。 他、ご希望に応じてリンク設定も可能です。

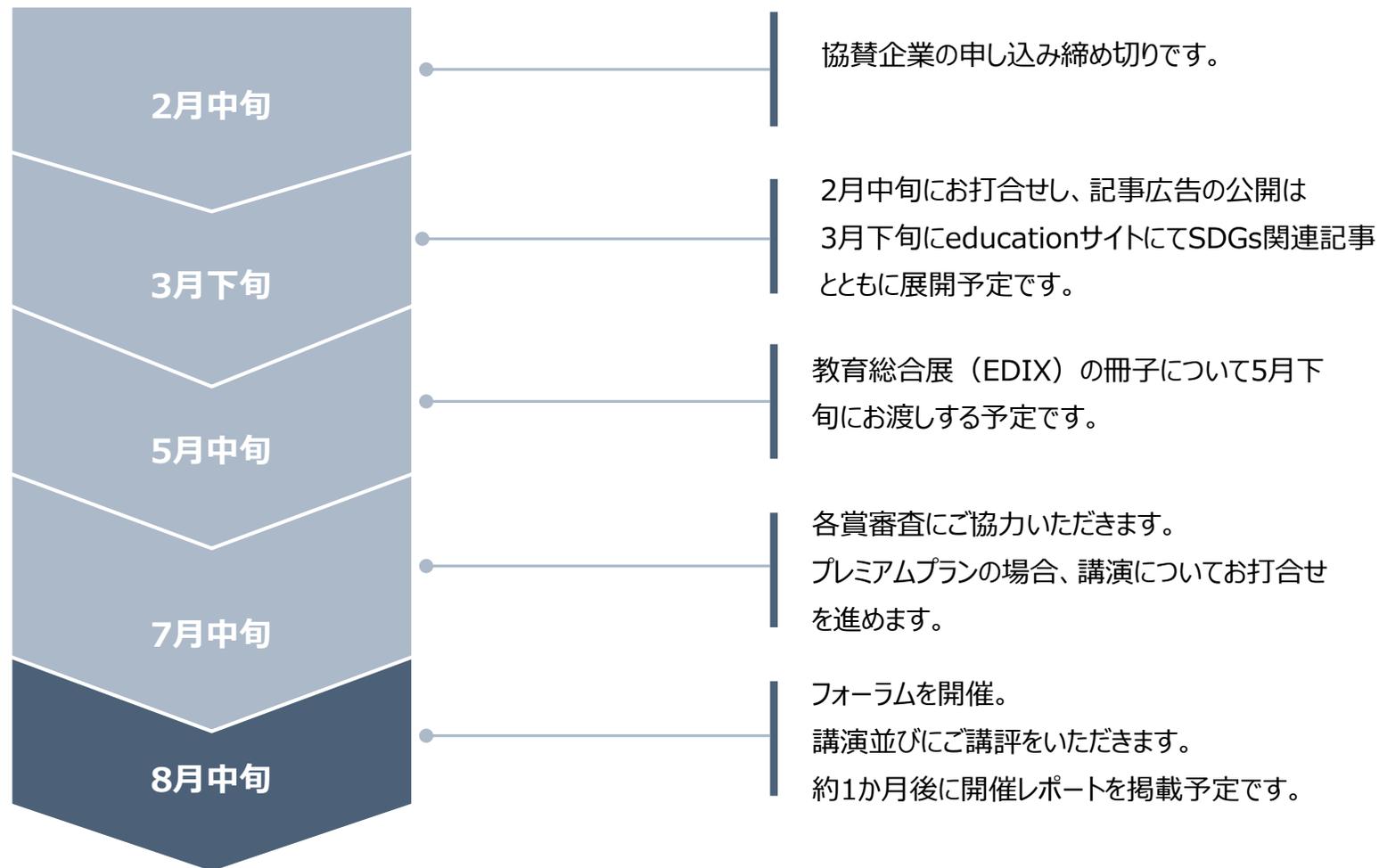
c.



コンテストスケジュール概要



進行スケジュール予定（記事広告）





教育総合展（EDIX）で配布予定の冊子について



<タイトル方向性（案）>

広がるICT活用

「学校間、教員間」格差への処方箋（仮）

特集1 GIGA元年スタート後のICT活用実態

特集2 2022年度「知らないでは済まされないキーワード10」最前線

今年度の学校現場におけるキーワードと実践例を紹介

デジタル教科書、少人数学級、小学校高学年教科担任制、教科横断型授業、プログラミング教育、探究学習、情報I、STEAM教育、SDGs教育 など

- **読者ターゲット** : 全国の国公立・私学（小学校・中学校・高校）、教育委員会・教育センター（市町村・都道府県）、主要大学、教育関連団体等
- **発行部数** : 20,000部（予定）
- **体裁** : 中綴じ A4変型 30ページ前後
- **発行時期** : 2022年5月上旬納品予定
- **配布予定** : 教育ITソリューションExpoなど
- **編集記事制作** : 東洋経済education×ICT編集チーム



表彰式・フォーラム概要

13:00-13:05 (5分)	オープニング・スピーチ（主催者挨拶） 東洋経済新報社
13:05-13:35 (30分)	【基調講演】 学校教育におけるSDGsの意識が子どもたちにもたらす効果について
13:35-13:55 (20分)	【協賛講演①】 ※プレミアムプラン限定
13:55-14:15 (20分)	【協賛講演②】 ※プレミアムプラン限定
14:15-14:35 (20分)	表彰式・各賞の講評
14:15-14:35 (20分)	閉会の辞

※内容は変更になる場合がございます

■ 東洋経済新報社 専務取締役 田北 浩章

■ 東洋経済education×ICT 編集チーム

■ ゲストスピーカー

■ プレミアムプラン企業様 (スポンサー賞のみ)

フォーラムの集客方法について

申込WEBサイト・バナーの制作



・教育従事者メール送付
(学校関係者、教育委員会関係者、自治体関係者など)



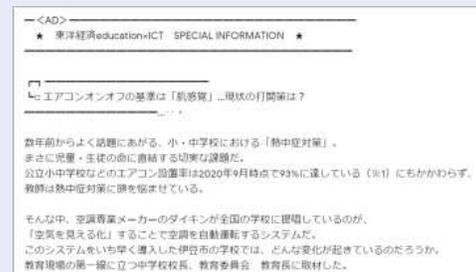
・DM送付(全国の私立小中高校、各都道府県教育委員会、各都道府県私学協会)



・東洋経済ターゲティングメールマガジン
(自治体・教育関連)



・東洋経済education×ICTメール
(小中高大学、教育委員会)





記事広告：東洋経済education×ICT — 誘導枠 —

東洋経済education×ICT
TOPページ



東洋経済education×ICT
各編集記事下



SDGsタグ特集ページ



記事広告ページ



A社
ホーム
ページ

ベーシック
または
プレミアム

ベーシック
または
プレミアム

- 編集枠掲出 (1日)
- トップのカルーセル

PCページ

TOPページ

記事ページ

SPページ

TOPページ

記事ページ

公式Twitter

公開された記事広告のURLを、東洋経済ブランドスタジオの公式Twitterでオーガニック投稿させていただきます。

記事広告誘導枠

※誘導枠は当方の裁量にて決めさせていただきます。事前確認はございませんのでご了承くださいませ。

サイト企画：Twitter教育あるある川柳キャンペーン

「教育あるある」をテーマに、Twitterで川柳投稿キャンペーンを行い、読者の方含め、たくさんのご応募をいただきました。

キャンペーン企画を行い、読者とインタラクティブにコミュニケーションをとることに努めています。今後もキャンペーン企画は継続的に行っていく予定です。

Twitter
education × ICT
教育あるある川柳
キャンペーン
応募期間 4月28日～6月30日

部門

①教育関係者 (学校教師・塾や予備校講師・教育委員会など)
②一般の方 (生徒・学生・保護者・その他ごなたでも)

#教育あるある川柳 #東洋経済education×ICT

教育関係者 (学校教師・塾や予備校講師・教育委員会など)
一般の方 (生徒・学生・保護者・その他ごなたでも)

画面越し 生徒の本心 どこにある
I have a pen なんて打つ キーボード

金賞は Amazonギフト券 5万円分!

※本キャンペーンは東洋経済による提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしておりません。東洋経済education×ICT問い合わせフォームまでお問い合わせください。
※Amazon, Amazon.co.jpおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

投稿例

1,200以上の
応募!





広告に関するお問い合わせ&お申込み



E-mail

ad-ask@toyokeizai.co.jp

営業時間：10:00～18:00

※18:00以降のお問い合わせ・お申込みに対する対応は
翌営業日以降とさせていただきます。

東洋経済新報社

ビジネスプロモーション局

メディア営業部

〒103-8345

東京都中央区日本橋本石町1-2-1

Tel. 03-3246-5600 Fax.03-3246-0679